

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

令和7年4月8日

(宛先)岡崎市長

団体名 ふれあいリズムとダンスの会

代表者 三沢 信

構成員 43 人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。
音楽に関する活動(事業)を行うことにより、音楽における「リズム」を使い、またそのリズムを使って体を動かすダンスを取り入れた運動により、市民の健康増進(主に認知症予防、体力強化、自律神経改善など)を図り、ダンスや音楽を架け橋として広く市民の公益に資する活動を行うことを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
2/23	リぶら ホール	会員 一般市民	40	リぶらホールの「みんなのおまつり」イベントへの出演。
5/17	リぶら スタジオ	会員 一般市民	12	体を動かす音楽による健康増進・ 免疫力向上、楽員のふれあいの為の フラダンス及びリズムトレーニング
7/5	リぶら スタジオ	会員 一般市民	3	体を動かす音楽による健康増進・ 免疫力向上、楽員のふれあいの為の フラダンス及びリズムトレーニング
10/20	リぶら ホール	会員	38	フラダンス発表会への出演、 ステージ運営。

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

1健康増進、(体力・免疫力向上・身体能力向上)に広く貢献できた。
またステージ出演を行うことにより、子供達への自信や仲間意識の育成へと貢献できた。
子供達を通じ、地域の大人とも交流する場となった。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

子供達に自信と自己肯定感を育む場を提供できた点にあります。子供達は、挑戦や達成を重ねる中で、自分自身を認め、前向きに物事に取り組む力を身につけていきました。彼女らの成長を支え、可能性を信じて寄り添う事が未来を担う世代の健やかな育成に貢献できた。周囲の大人達にも希望と活力を与え、地域全体の活性化にもつながったと感じています。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。